

議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	令和4年度第15回政策会議
開催日	2023年(令和5年)2月2日(木) 8:30~9:28
場 所	本庁舎6階 庁議室
出席者	鈴木市長、和田副市長、宮治副市長、岩本教育長 (政策会議委員) 総務部長、企画政策部長、財務部長、防災安全部長、市民自治部長、生涯学習部長、福祉部長、健康医療部長、保健所長(欠席)、子ども青少年部長、環境部長、経済部長、計画建築部長、都市整備部長、道路河川部長、下水道部長、市民病院事務局長、消防局長、教育部長、議会事務局長、監査事務局長、選挙管理委員会事務局長、農業委員会事務局長
議 事	(1) 議題(審議事項) 1 令和5年度施政方針(案)について(企画政策部) 2 令和5年2月藤沢市議会定例会提出予定議案について(総務部) 3 令和4年度2月補正予算概要について(財務部) 4 令和5年度予算の概要について(財務部) 5 令和5年2月藤沢市議会定例会常任委員会報告案件について(経済部・福祉部・教育部・市民自治部) (2) 報告・情報提供等 ア 令和5年4月の行政組織の一部見直しについて(総務部) イ 「藤沢市市政運営の総合指針2024」令和5年度重点事業の指定について(企画政策部) ウ 「ピンクシャツデー2023 in 神奈川」への賛同に伴うバッジ等の着用について(企画政策部)
内 容	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 議題(審議事項) 1 令和5年度施政方針(案)について (説明者:企画政策部長) □企画政策部長から、資料に基づき概要説明が行われた。 《内容》 令和5年度の予算及び諸案件を市議会に提出するに当たり、市政運営の方針と施策の概要について示すもの。 《主な意見等》 ○資料は未定稿となっているが、ほぼ完成に近い。この間各部局においては内容の調整等にご協力いただき、感謝申し上げます。市の方針となるわけなので、所管業務以外の内容についてもしっかりと理解

<p>内 容</p>	<p>いただくようお願いしたい。</p> <p>○全体的にカタカナの用語が多い印象を受けた。約20年前の経験だが、当時都市計画関係の案件で難しい横文字を多く使用していた際は、議会等で説明すると分かりづらいと指摘を受けたことがある。今回の施政方針（案）を読んでも分からない用語が所々出てきたので、それらも含めて勉強していかなくてはならないと思った。意見である。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>2 令和5年2月藤沢市議会定例会提出予定議案について (説明者：総務部長)</p> <p>□総務部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 令和5年藤沢市議会2月定例会に上程する予定議案について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>3 令和4年度2月補正予算概要について (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 令和4年度2月補正予算の概要及び事業の概要について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>4 令和5年度予算の概要について (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 令和5年度予算の概要について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 ○当初予算編成については、無事収支を均衡させることができた。こ</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>れから議会で審議いただくわけだが、この予算案が本市として「ベター」ではなく「ベスト」であるという意識を、全員が共有してほしい。昨年11月の時点で生じていた72.9億円の財源不足をどのような手段でもって解消したのか説明していくことになるわけだが、結果的に予算措置されなかった事業も当然ある。しかしながら、それらも含め提案する以上は、市としてこの予算案が「ベスト」な選択であるということを全員が共通認識として持ってほしい。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>5 令和5年2月藤沢市議会定例会常任委員会報告案件について <常任委員会報告案件(1)> 藤沢市産業振興計画の改定について(最終報告) (説明者:経済部長)</p> <p>□経済部長から、資料1~3に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 平成23年2月に策定した「藤沢市産業振興計画」の計画期間満了に伴い、その改定案について最終報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p><常任委員会報告案件(5)> 藤沢市における重層的支援体制整備事業の本格実施及び事業実施計画の策定について (説明者:福祉部長)</p> <p>□福祉部長から、資料1~2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 包括的支援体制の整備に関する具体的手法として社会福祉法で定める重層的支援体制整備事業について、令和5年度からの本格実施に向けた準備を進めているため、事業の概要及び事業実施計画案を報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p><常任委員会報告案件(10)></p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>学校プール集約化に関する方針（案）について （説明者：教育部長）</p> <p>□教育部長から、資料１～２に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>本市立学校における学校プールについて、財政上の負担や教職員の負担軽減を図る観点から、学校間での共同利用や学校外のプールで水泳授業を行うなど、学校プールの集約化を進めるにあたり「学校プール集約化に関する方針（案）」を策定したため、その内容を報告するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>《結果》</p> <p>了承。</p> <p><常任委員会報告案件（１５）></p> <p>「地域コミュニティ拠点施設のあり方方針」の改定について（報告） （説明者：市民自治部長）</p> <p>□市民自治部長から、資料１～２に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>平成２９年３月に策定した「地域コミュニティ拠点施設のあり方方針」について、地域市民の家の老朽化や地域コミュニティを取り巻く環境の変化に対応していくため、その見直し内容を報告するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>《結果》</p> <p>了承。</p> <p>(２) 報告・情報提供等</p> <p>ア 令和５年４月の行政組織の一部見直しについて</p> <p>□総務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>令和５年４月に行政組織の一部を見直すため、その内容について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>イ 「藤沢市市政運営の総合指針２０２４」令和５年度重点事業の指定について</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>□企画政策部長からの概要説明については省略。</p> <p>≪内容≫</p> <p>「藤沢市市政運営の総合指針2024」における令和5年度重点事業の指定について情報提供するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>なし。</p> <p>ウ 「ピンクシャツデー2023 in 神奈川」への賛同に伴うバッジ等の着用について</p> <p>□企画政策部長からの概要説明については省略。</p> <p>≪内容≫</p> <p>いじめ防止の世界的な取組となっているピンクシャツデー運動の趣旨に賛同し、市としても積極的に取り組んでいることから、全庁に対し2月のピンクシャツデー月間におけるアクションへの参画を依頼するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>なし。</p> <p>4 その他</p> <p>○報道等で皆さんもご存じのことと思うが、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」へ変更されることが決定した。予算上の都合や医療機関の混乱を避ける目的から、4月1日ではなく5月8日からの変更が予定されている。「5類」変更後のワクチン接種の取り扱いや、費用面などについては、3月中旬に国から一定の方針が示されるということなので、その時点で情報提供したい。国の動向を受けて業務の見直しをお願いしていくことになるが、健康医療部だけでなく、市民病院、消防局にも影響が出るものと思う。</p> <p>⇒本市の「新型コロナウイルス感染症対策本部会議」の取扱いはどうなるのか。</p> <p>⇒当該本部会議については、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき国の「新型コロナウイルス感染症対策本部」が設置され、それに合わせて県や基礎自治体で会議体を構成している。今後の取扱いについては検討していきたい。</p> <p>○県総合教育センター旧善行庁舎の跡地について、県から本市の取得意向に係る照会があり、活用案について庁内照会したところ、複数の部局から提案があった。その後、公共資産活用等検討委員会での検討、理事者との調整を踏まえ、取得する意思があることを2月中に県に回答する。今後も関係部局には協力をお願いしたい。</p>
------------	--

内 容	<p>○これから新年度を迎えるにあたり、この1年間の出来事をしっかりと思い起こしてほしい。そのうえで、様々な事務について漫然と前例踏襲で行うのではなく、原点に立ち返って実施してほしい。例えば、最近議決済み案件の決裁文書が回議されてきたが、肝心の議決通知が添付されていないことがあった。これまでもそうしていたから、ではなく、本当にこの事務の進め方で良いのか、という視点で仕事にあたるようお願いしたい。</p> <p>5 閉会</p>
-----	---